

おくるん

介護送迎DXサービス 企画書

送迎業務を一元管理する専用システム。
配車計画・ルート作成・情報共有までを
一気通貫でデジタル化。

株式会社ADON 2026年7月



おくるんは、送迎業務を一元管理する専用システム

配車計画・ルート作成・情報共有・帳票出力までを一気通貫でデジタル化。ホワイトボード運用の施設もそのまま取り込めます。

1 配車計画の自動作成

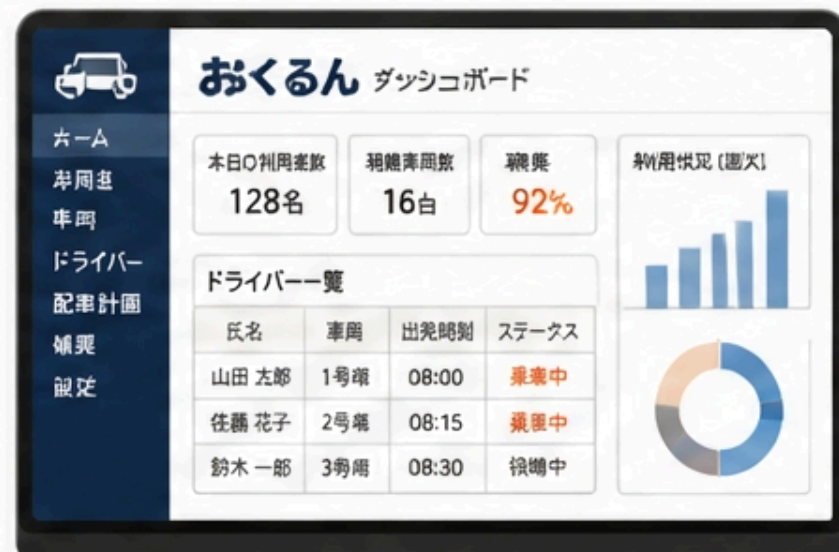


配車一覧

	車両	ドライバー	出発時刻	利用人数
1	1号車	山田	08:00	6名
2	2号車	佐藤	08:15	6名
3	3号車	鈴木	08:30	5名
4	4号車	高橋	08:45	4名

利用者・車両・時間・ルートを条件に応じて自動で最適配車

2 情報の一元管理



利用者情報・車両情報・ドライバー情報をクラウドで一元管理

3 リアルタイム共有



変更や欠席の連絡をアプリでリアルタイム共有・自動反映

4 帳票・CSV出力

ドライバー別送迎表

日付: 2025/05/20 (火)
ドライバー: 山田 太郎 (1号車)

順車	利用者名	迎え場所	時間
1	田中 花子	自宅	08:05
2	佐藤 次郎	自宅	08:12
3	鈴木 三郎	自宅	08:18
...			



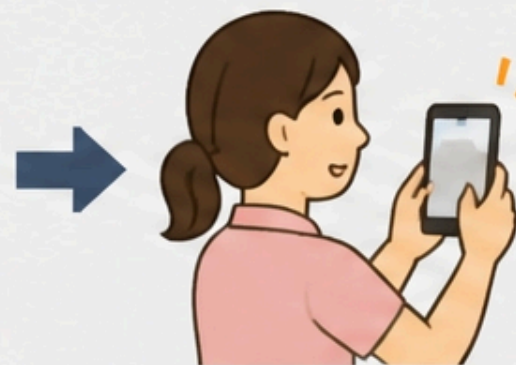
ドライバー別送迎表・利用者リストを自動生成・CSV出力対応

+ 便利機能

ホワイトボード運用の施設は、そのまま取り込めます

5/20(火) 送迎計画

車両	ドライバー	迎え時間	行き先
1号車	山田	8:00	A・B・C
2号車	佐藤	8:15	D・E・F
3号車	鈴木	8:30	G・H



おくるん 配車計画

車両	ドライバー	出発時刻	行き先
1号車	山田	08:00	A・B・C
2号車	佐藤	08:15	D・E・F
3号車	鈴木	08:30	G・H

既存のホワイトボード計画をスマホで撮影するだけで、AIが読み取り、おくるんに自動反映。移行負荷なくスタート可能。

✓ 送迎業務を専用システムで一元化。ホワイトボード運用の施設も、そのままデジタル化。

送迎現場が抱える6つの課題

多くの介護施設では、日々の送迎業務でこうした課題を抱えています。

1 配車計画の作成に 時間がかかる

毎日の利用者・車両・
時間・ルート調整に
多くの時間がかかる。
担当者への負荷が大きい。



2 急な変更・修正が 発生しやすい

利用者の欠席・振替・
体調変化などが日常的に
発生。計画の修正が
頻繁に必要な。



3 情報共有が 属人化しやすい

変更情報が口頭やメモに
依存し、担当者不在時に
情報が伝わらない
リスクがある。



4 帳票作成・配布に 手間がかかる

ドライバー別の送迎表を
手書き・Excel・印刷・
配布する作業が発生し、
時間を取られる。



5 ドライバーとの連絡が スムーズでない

紙の送迎表では急な
変更が伝わりにくく、
電話・LINEなど個別対応で
運用がバラつく。



6 データが蓄積されず、 改善に活かせない

実績データが紙・
ホワイトボードに残らず、
業務改善や記録集計に
活用できない。



これらの課題は、送迎業務が“紙・ホワイトボード・口頭”に依存していることで生まれています。
現場の負担を減らすには、送迎業務そのものをデジタル化・一元化する仕組みが必要です。

おくるんが、6つの課題をこう解決します

送迎専用システム「おくるん」は、配車計画から情報共有・記録までを一気通貫で支援します。

1 配車計画をAIが自動作成

利用者・車両・時間・
ルート条件から、AIが
最適な配車計画を
自動生成。担当者の
作業負担を大幅に削減。



2 変更を即座に反映

欠席・振替・変更を
アプリで即座に登録。
関係者全員に自動反映
され、二重連絡が不要。



3 情報を全員がリアルタイム共有

配車情報・変更履歴を
クラウドで一元管理。
担当者不在時でも、
誰もが最新情報を
確認可能。



4 帳票・CSVを自動出力

ドライバー別の送迎表・
利用者リストを自動生成。
CSV出力にも対応し、
他システム連携も容易。



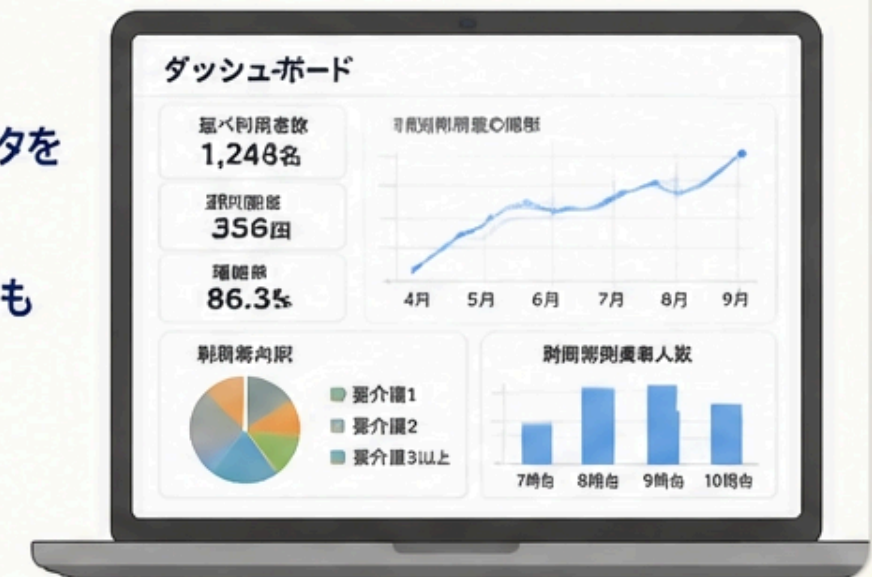
5 ドライバーがスマホで送迎表を確認可能

作成した送迎表を
ドライバーがスマホで
確認可能。急な変更も
アプリで即座に確認でき、
確実な情報共有を実現。



6 実績データを蓄積・活用

運行実績・利用者データを
自動蓄積。業務改善・
記録集計・請求業務にも
活用可能。



✓ 送迎業務のすべてを、専用システムで一気通貫。現場負担を減らし、確実・正確な送迎を実現します。

おくるんと一般的な送迎システムの比較

送迎専用システムとしての機能に加え、おくるんならでの強みをまとめました。

◎:強み ○:良い △:一部対応 ✕:弱み

	一般的な送迎システム（専用システム）	おくるん（送迎専用システム）
 ① 配車計画の作成	◎ 自動で最適ルートを作成 条件設定に基づき、最適なルート・時間・乗降者を自動で作成。	◎ 自動で最適ルートを作成 条件設定に基づき、最適なルート・時間・乗降者を自動で作成。AIで精度も向上。
 ② 情報の入力方法	○ アプリ・PCで一元入力 スマホやPCから入力でき、情報を一元管理。	◎ スマホ中心でシンプル入力 現場で使いやすいスマホUI。 ホワイトボード写真からの取込も可能。
 ③ 変更・修正への対応	○ システム上で修正可能 変更発生時にシステム上で操作。	◎ 即座に反映 変更・振替・欠席を即座に反映し、全員に自動通知。
 ④ リアルタイム共有	△ 端末に依存するため 現場のリテラシーによりブレが生じる。	◎ クラウドで全員が最新確認 いつでも・どこでも、最新の配車情報を全員が同じ画面で確認可能。
 ⑤ 帳票・CSV出力	○ 出力・配布は不要 システム上で確認でき、印刷や配布の手間が不要。	◎ 帳票・CSVを自動出力 ドライバー別送迎表・利用者リストを自動生成し、他システム連携も容易。
 ⑥ ドライバーへの連絡	△ 別途連絡手段が必要 電話・LINEなど個別の連絡が発生することがある。	◎ スマホで確認が可能 ドライバーは送迎表をスマホで確認可能。急な変更もアプリで即座に確認でき、確実な情報共有を実現。
 ⑦ 既存運用からの移行	✕ ゼロから設定が必要 全ての利用者・車両・条件を最初から登録する必要がある。	◎ ホワイトボード取込で移行が簡単 既存のホワイトボード計画をスマホで撮影するだけで自動取込。移行負荷が少ない。
 ⑧ 現場での使いやすさ	△ 導入時の習熟が必要 初期は操作習得やルール整備が必要。	◎ 直感的で使いやすい スマホ操作と写真撮影が中心で、現場でも簡単に使える。

まとめ

汎用的な送迎システムとして機能するが、既存運用からの移行負荷や現場のIT習熟が課題。

まとめ

送迎専用システムの機能に加え、ホワイトボード取込・スマホ確認など現場フィットの強みで、導入・運用がスムーズ。

おくるんの価値 | 送迎業務を一元管理し、"シンプル・正確・安心"に

配車計画から情報共有・帳票出力までを一気通貫でデジタル化。
ホワイトボード運用の施設もそのまま取り込め、現場に負担なく送迎DXを実現します。

⚠ 現場の課題



配車計画の作成に時間がかかる
毎日の配車・ルート調整に
多くの時間と手間がかかる。



情報の共有・伝達が属人化
変更や連絡が担当者依存になり、
抜け・漏れが発生する。



帳票作成・配布・データ蓄積の手間
手作業や紙で行われ、
業務改善に活かせない。



おくるんが提供する価値



配車計画を自動作成

AIが最適な配車・ルート・時間を
自動生成。担当者の作業負担を
大幅に削減。



情報を一元管理・リアルタイム共有

クラウドで配車情報・変更履歴を管理。
関係者全員が最新情報を
即座に確認可能。



帳票・CSV出力を自動化

ドライバー別送迎表を自動生成し、
スマホへ配信。運行実績データも
蓄積・活用可能。



導入効果



業務時間の大幅削減

配車計画・記録・集計・配布の
手間を削減。担当者の残業時間
削減にも貢献。



ミス・漏れの防止

情報の抜け・漏れを防ぎ、
正確で安心・安全な送迎を実現。



現場負担の軽減とデータ活用

スタッフの手作業を減らし、
実績データを業務改善・
記録集計に活用。



おくるん

送迎業務を一元管理する専用システム。
ホワイトボード運用の施設も、そのまま取り込めます。